

こんにちは いつもお世話になっております

# 三栄です

相次ぐ台風で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます

台風一五号、一九号、そして二一号の影響による大雨と、風災・水災が相次ぎましたが、皆様方そしてご関係者の皆様は大丈夫でしたでしょうか。

弊社は会社も社員も大きな被害はありませんでしたが、業界の仲間の中には工場の土台の法面が崩落したり、在庫品が風で飛ばされて近隣の会社で物損被害を出してしまったりと少なからず影響を受けた方がいました。特に一九号の際には十分に対策を取られていた方も多かったのに、大いなる自然の力の前には本当に無力であることを痛感させられました。

当社が所属する東多摩再資源化事業協同組合で

は、先日BCPが策定されました。当社も改めて災害備蓄品の確認や緊急時対応訓練を重ねて、非常時にもいち早く事業を復帰させ、ご支援をする側に回ることができるよう努めてまいりたいと考えております。

また、今回の大規模災害を受け、日資連青年部が中心となり千葉県富津市、茂原市、埼玉県東松山市、栃木県佐野市へ災害支援ボランティア活動を実施しました。当社も、



災害ボランティアセンターにて

第59号

発行元

株式会社  
三栄サービス  
東村山市久米川町  
1-16-5  
発行人 紺野琢生



IPSuS 0002394



仮置き場に土嚢袋を搬入

一〇月二七日に佐野市、十一月二日に茂原市に代表と社員二名で参加しました。住宅からの家財道具や泥の掻き出し作業をさせて頂いた他、佐野市では、持ち込んだトラックを使用して、土嚢袋の運搬作業も行いました。今回は、被災地が広範囲に渡っているため、復旧にはまだまだ時間がかかると思います。当社としても業務の間を見ながらになります。引き続き支援活動に参加したいと考えております。

お仕事体験イベントも継続中！レッツお仕事！

去る一〇月二六日、東久留米市下里小学校にて開催されたお仕事体験イベント『クルメツザニア二〇一九』に東多摩再資協で出展し、当社からも二名参加しました。

まず、組合や組合の業務の紹介、紙のリサイクルの流れを説明する紙芝居を子供たちに見てもらい、その後は紙の分別作業と紙漉きを入れ替えて体験してもらいました。

牛乳パックから絵葉書を作る紙漉き体験は大人気で、六〇名ほどの子供たちに参加して頂くことができました。



紙漉き体験の様子



古紙の分別体験の様子

楽しいリサイクル体験を本当のお仕事にしてくれる子供たちが出てきてくれることを楽しみに、十数年後かな？お待ちしております。

令和元年度紙リサイクルセミナーに参加しました

公財）古紙再生促進センター主催の表題のセミナーに参加しました。前回号で市況の悪化をお伝えしましたが、やはり関心が高く満席でした。中国以外のアジア各国に古紙の輸出が移行しています。需給バランスが正常化するには最低でもあと二、三年はかかるというところで、暫くは苦しい時期が続くそうです。